



わかむぎ

No. 5 令和7年8月18日 <発行者：校長 池田 尚>

1学期を終えて

長い夏休みも中盤になりました。生徒のみなさんは、それぞれの頑張りを見せてくれていますね。1学期の終わりには、各学年の代表のみなさんが1学期を振り返りながら夏休みや2学期に向けて抱負を述べてくれました。

2学期によいスタートを切れるようにするためにも、残りの夏休みを有意義に過ごし、充実したものにしていきましょう。

代表のみなさんの言葉を紹介いたします。<※紙面の都合上、一部抜粋になります>

『責任のある行動』 1年生代表 宮原麻衣

「責任のある行動の大切さ」これが1学期で私が学んだことです。

私たちブルービヨンドは、「蒼炎」を学年スローガンに1学期を駆け抜けてきました。宿泊学習では、一人一人がクラスや学年のために自分の役割を果たすことの大切さを学びました。一方で、「人の話を聞く」という点においては課題が残りました。その課題は、学校に帰ってきてからの日常生活でも同じことが言えました。

私たちは、学年生徒会が中心になり、お互いに声を掛け合ったり協力したりすることで生活を改善することができたと思います。

2学期には私たちにとって初めての若麦祭があります。この取り組みで私たち1学年は、揺るがぬ信頼を深め、「最高の仲間」を目指し続けていきます。



『1学期の反省と2学期に向けて』 2年生代表 吉村莉緒



私たちの学年目標である「7緑」は「志を高く持ち知識を蓄え、行動に移す」といった学年生徒会が創り出した言葉です。課題を一人一人が自分事として捉え一人一人が正しい行動に移していきましょう。また、部活動では主力メンバーにもなったり後輩が初めてできたりと頼りにされることも増えてきました。ときにはうまくいかなかったりすることはあったかもしれませんが、そうした経験が人との関わりを見つめ直すきっかけになったと思います。

この1学期、私たちは学年生徒会を中心に団結力や行動力、規律力を高める取り組みをしてきました。2学期は若麦祭が待っています。夏休み中に自分を見つめ直し、「7緑」の学年目標に全員で同じ

方向を向いて若麦祭を盛り上げていきたいです。

『最後の1学期を終えて』 3年生代表 小澤梓絵莉

私たち赤学年にとっては最後の1年間の三分の一が過ぎようとしています。昨年からの課題であった「自主性」をキーワードに今年は「先読み」をし、自ら進んで色々なことに取り組める学年になれるよう「想到」という学年スローガンを掲げました。

また、部活動ではどの部も全力で活動しています。これまでうれしかったこと、悔しかったことを同じ部の仲間とたくさん共有してきたことと思います。だからこそ、そのすべての経験をぶつけるときが「今」なのだと思います。

そして、私たち赤学年は、この1学期に大切な仲間とお別れをしました。今、私たちができることは、今あることに全力で取り組むことだと思います。3年生に残された時間はもう少なく、私たちがやるべきことに一生懸命に取り組む「なんとなく過ごした日」を無くしていきたいです。





『1学期を終えて』 生徒会代表 坂田壘翔

私たち生徒会本部では、生徒総会の開催、部活動通信・委員会通信の発行、テストの予想問題作成、ノリノリ清掃、多言語あいさつ運動などの活動をおこないました。どの活動も、生徒会本部のメンバーだけでおこなったものではありません。押原中の生徒全員が生徒会のメンバーとして参加したことで、「#オシハライフ」が盛り上がってきたのだとおもいます。2学期もよろしくお願いします。

部活動については、大会で多くの部が好成績を残しているのは、これまで積み重ねてきた私たちの努力の表れだと思います。最後まで押原中部活動のコシの強さを発揮して力を出し尽くして下さい。

夏休み明けの9月17日、18日には、若麦祭が控えています。すでに合唱や実行委員会の取り組みが始まり、気持ちが高まっている人も多いと思います。生徒会本部も、開祭式と閉祭式を派手に盛り上げるために全力で準備しています。最高の若麦祭を全員でつくっていきましょう。

県総合体育大会 ～押原中快進撃！！～

7月末までおこなわれていた県総合体育大会では多くの部が素晴らしい結果を残しました。例年はないほどの快進撃で、どの種目においても押原中学校の活躍が大変光っていました。校長室にも置き場所に困るくらいの優勝旗、カップ、楯、トロフィーがならんでいます。県総体で入賞し、関東大会へ進んだ部は次の通りです。

ソフトボール部 県1位、 男子バスケットボール部 県1位、 女子卓球部 県1位、
女子バレーボール部 県2位、 男子卓球部 県3位

このほか、陸上部、水泳部、卓球個人でも多数の関東大会出場が決まりました！（後述）



関東大会出場の報告会 ～塩澤町長さんへ～

8月1日に、関東大会出場となった部や個人で出場となった生徒による町への報告会がおこなわれました。各部の代表が大会に向けての抱負を述べ、塩澤町長さん、柴教育長さんから激励の言葉をいただきました。関東大会は8月6日から8月10日の間でおこなわれ、次の部が出場しました。（吹奏楽部は9月6日が西関東大会になります。）

＜関東大会出場の団体＞

吹奏楽部、女子卓球部、男子バスケットボール部、
ソフトボール部、女子バレーボール部、男子卓球部

＜関東大会出場（個人）の選手＞

卓球 細窪真那、村松玲奈、石原ももか、小林直
陸上 遠藤靖治（共通男子400m1位）
依田恵豊（共通男子走り高跳び1位）
深川にこ（共通女子200m5位）
内田夏愛（共通女子棒高跳び3位）
池田充輝・遠藤靖治・竹村暁・依田恵豊・
福田夏琉・野澤聡一（共通男子4×100mR）
水泳 伊東美海（女子平泳ぎ100m1位、200m1位）
八木野純平（男子自由形50m1位、100m2位）
五味えなせ（200m個人メドレー5位、
400m個人メドレー1位）



＜一人一人に町長さんから言葉をかけていただきました＞